国際ロータリー第2530地区（旧承認番号 3992）

KORIYAMA ROTARY CLUB

WEEKLY REPORT 2022-2023

Rotary　イマジン ロータリー

郡山ロータリークラブ ウェブサイト
http://k-rc.main.jp/

第25回　2023年1月19日

会長挨拶

佐藤尚宏 会長

皆様、こんにちは。本日のお客様をご紹介致します。公益財団法人郡山青年会議所2023年度理事長の芝田銀平様、専務の阿部圭祐様です。

昨日・本日と故滝田金之介様のお通夜と告別式が執り行われました。滞りなく無事終了しましたことをご報告致します。お手伝いをして頂いた方、ご参列された方、本当にありがとうございました。私も弔辞を読ませて頂きました。思い出が蘇り、いつもの様に一番後ろの席にいらっしゃらないのが信じられません。故人の遺志を引き継ぎ、我々また頑張って参りたいと思います。

IMは順調に企画が進んでおりまして、本日は鈴木禎夫実行委員長と池田達哉統括幹事が南RCにキャラバンに行っています。私と幹事も火曜日に安積RCに行って参りました。

本日は郡山JC理事長の卓話がありますが、先日新年会にご招待頂き、参加して参りました。相変わらず大変盛大に行われ、立派な式を挙げられていました。

公益社団法人日本青年会議所（JCI）の前身は1949年設立の東京青年商工会議所で、そこからJC運動が起こり1951年に設立されました。「修練・奉仕・友情」の三つの信条の下、日本全国で活躍され世界各国の青年会議所と様々な活動を展開されています。年に一度世界大会もあります。20～40才までしか在籍できず、役職の任期は全て1年で、みんな色んなことにチャレンジをするということです。40才になった時の卒業式は半日以上かけて大々的に行われます。

国際青年会議所ができたのは1915年です。セントルイスの青年グループからJC運動が始まり、1944年にアメリカを始め8カ国で国際青年会議所が発足しました。その7年後に日本も設立されました。日本に684のJCがあって、3万人の青年が活躍していると聞いております。ただ一つ、人数は凄く減っているというのが大きな問題だというところです。

幹事報告

橋本　勝 幹事

来週は職場訪問で夜の例会になりますので宜しくお願いします。また滝田金之介さんの葬儀・通夜に際しましてお手伝いを頂いた方、本当にありがとうございました。

職業奉仕委員会報告

神山英司 委員長

来週はいよいよ職場訪問でございまして、ご案内の通りです。この企画は昨年の遠藤友紀晴委員長の肝入りの企画です。例会場がビューホテルアネックスではなくて、ビューホテルの方ですので、バスで行かれない方はご注意をお願いします。

ニコニコBOX委員会報告

佐藤　聡 委員長

◎本日も例会へのご参加、ありがとうございます。郡山JCの理事長・専務を歓迎致します。　佐藤尚宏君

◎本日は第25回例会です。宜しくお願いします。また、芝田理事長・阿部専務理事を歓迎して！　橋本　勝君

◎JC理事長、阿部専務理事を心から歓迎して。
今泉正規君、石黒秀司君

◎郡山JC芝田理事長、阿部専務を歓迎します。小田原屋のカレー用福神漬、美味しいですよね！
湯浅大郎君

◎JC理事長、専務、頑張って下さい。ぱりっこ漬け美味しいですよネ。　小田修史君

◎芝田理事長、講話楽しみにしています！頑張って下さい。1月誕生祝い、ありがとうございます！美味しかったです。
二瓶健一君

◎郡山JC芝田理事長、阿部専務理事の卓話、楽しみにしています。
菅野秀士君、中原喜範君、大野勝久君、佐藤政弘君
堀川紀房君、有賀隆宏君、幕田宙晃君、佐久間盛徳君
橋本　裕君、佐藤　聡君

プログラム紹介

幕田宙晃 委員

本日は、公益社団法人郡山青年会議所第63代理事長の芝田銀平君より卓話を頂きます。1月1日に芝田理事長は就任したということで、今一番ホットな理事長です。それでは宜しくお願い致します。

ゲスト卓話

「挑戦～アフターコロナという新しい時代に向けて～」

公益社団法人郡山青年会議所
2023年度理事長　芝田銀平氏

青年会議所は、明るく豊かな社会の実現に向けて、まちづくり・人づくりを二本柱として運動を展開しております。郡山青年会議所は1961年に、県内で会津JC・白河JCの次の3番目、全国で見ると197番目に設立されました。全国で一律20～40才迄の年齢制限がありまして、40才を迎える年に卒業となりまして、会員数は現在62名です。

私は生まれも育ちも郡山です。会社は㈱小田原屋の総務部部長を務めております。ぱりっこ漬け等の漬物を主力として商売を営んでおります。大学は学習院大学を卒業しております。JC入会は2013年、以来11年間お世話になっております。2016年に教育開発委員長、2019年に青少年育成委員長、2020年に指導力開発室長を務め、2021-2022年次期副理事長を務めた後、本年2023年度第63代理事長の職をお預かりしております。

2022年度は青少年育成事業として、防災体験キッズワークショップ・体験型防災アトラクションを開催しました。学校では体験できない防災意識の向上や参加者で様々な課題解決を目指し共助意識を育むことができました。

また、まちづくり事業として「魅力発見郡山」を開催、2022年10月16日に中町夢通りで、学生と企業が連携し、郡山の地域資源を見つめ直して新たな価値の創造へとつなげる事業を行いました。

次に、2023年度のスローガンを「Challenge a new era, and change the future! ～新しい時代に挑戦しよう、私たちが夢描く最高の未来へ～」と掲げました。新型コロナウイルス感染者数はまだまだ高止まりが続いていますが、社会は着実にアフターコロナ・ウィズコロナに向けて動き出していると感じています。

そしてまずは会員拡大についてですが、現在は全盛期の半分以下となっておりまして、本年は会員拡大30名を目標に取り組んで参りたいと考えております。是非会員候補者がいらっしゃいましたら、情報提供頂きたく存じます。

そして本年まちづくり事業として、カーボンニュートラルを軸とした持続可能な地域の創造を行って参ります。また、我々青年会議所は2021-2022年度防災事業を取り組んで参りましたが、そういった活動の中で温室効果ガスによる地域温暖化の渇水・洪水など様々な災害は、温暖化によるリスクが高いということが分かっています。私達は防災そのものにアプローチするだけでなく、その災害の原因ともなる地球温暖化の問題にもアプローチしたいと考えています。そのために、私達はカーボンニュートラルを推進し、エネルギーについて多くの市民と学び、考える機会を作りたいと考えています。

また、新型コロナウイルス感染症の蔓延によって、運動会や各種大会等様々な共同体験の機会を子ども達は奪われております。その為にキャンプやスポーツなど、様々な共同体験の機会を通して、年齢の違う子ども達と交流して欲しいと考えています。それは我々が長年続けておりますわんぱく相撲でも一緒だと考えており、ここ2年大会が無かった関係で、多くの相撲部が休部・廃部を余儀なくされている状況になっています。過去わんぱく相撲に参加して頂いた小学校に積極的にお声がけをして、再びわんぱく相撲を盛り上げたいと考えています。また伝統ある久米賞・百合子賞においては、昨年中学生や先生方のご協力もありまして震災前の水準まで戻すことができました。文学という観点でもどんどん街を盛り上げていきたいと考えております。皆様の一層のご支援とご協力の程を宜しくお願いします。

専務理事　阿部圭祐氏

我々は明るい豊かな社会の実現のため、JC三信条と呼ばれます「修練・奉仕・友情」を軸として日々運動・活動を行っております。RC様は職業奉仕といったところを軸として世界平和のため活動を行っていらっしゃるとお聞きしております。掲げるものは違うかもしれませんが、非常に近い目的のため、同じ方向を向いて一緒に運動・活動をして行くこともできるのかなと日々感じています。我々会員数の減少が近年特に激しくなって来ております。是非情報提供し合いながら、この地域・社会を盛り上げていければと考えております。会員拡大の情報のご提供を宜しくお願い致します。

出席報告　二瓶健一 副委員長

総員／102名　出席／47名　欠席／55名
出席率／46.08%　前回修正率／66.30%
他クラブ出席／4名

次回 第27回例会
令和5年2月2日㈭
会員卓話

「自己紹介」
安積国造神社
宮司　安藤智重君

㈱堀川環境セキュリティー
代表取締役　堀　川　紀　房
〒963-0725　郡山市田村町金屋字孫右エ門平89
☎ 944-9514　FAX 944-9524

（公財）星総合病院
理事長　星　北　斗
〒963-8501　郡山市向河原町 159-1
☎ 983-5525　FAX 983-5526

会報第25号（通算3402号）2023.1.26発行　／　編集責任者：橋本 勝　編集：クラブ会報委員会　委員長 矢部 浩樹
副委員長 石井 祐一／委員 青木 誠・伊藤 清郷・大山 勇起